

「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」に対する 北陸地方整備局 富山ブロックの事務所の対応状況

～富山ブロックの事務所より災害支援のためTEC-FORCEの出動！！～

6月14日8時43分頃 岩手県内陸南部で発生した「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」の災害支援のため、富山ブロックの事務所〔富山河川国道事務所、立山砂防事務所、神通川水系砂防事務所〕より東北地方整備局へ、緊急災害対策派遣隊(以下、「TEC-FORCE」と言う)計12名〔被害状況調査班(土砂災害危険箇所)8名、被害状況調査班(道路)4名〕及び富山防災センターより災害対策機械計3台〔無人バックホウ1台、照明車2台〕が出動しています。

なお、TEC-FORCEは、本年5月に発足し、今回が初めての出動となります。

(参考)岩手・宮城内陸地震に対する北陸地方整備局の対応状況
http://www.hrr.mlit.go.jp/saigai/H200614/0614_top.html に掲載しています。

(参考)平成20年5月20日記者発表
北陸地方整備局緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の発足について
<http://www.hrr.mlit.go.jp/press/2008/05/080520bousai.pdf> に掲載しています。

お問い合わせ先

富山河川国道事務所 計画課長 大熊義史 Tel.076-443-4701(代)

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama>

立山砂防事務所 調査・品質確保課長 浅井誠二 Tel.076-482-1111(代)

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦嶽寺字ブナ坂61番地 <http://www.hrr.mlit.go.jp/tateyama/>

神通川水系砂防事務所 調査・品質確保課長 藤田重敬 Tel.0578-82-1220(代)

〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿316-2 <http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/>

<TEC-FORCEの派遣状況>

■被害状況調査班(土砂災害危険箇所)

土砂災害危険箇所を点検し、二次災害の防止・降雨時における警戒避難体制の整備支援の為、神通川水系砂防事務所から4名が6月14日に出動、立山砂防事務所から4名が6月15日に出動し、15日より現地調査を開始しています。

■被害状況調査班(道路)

地方自治体管理の道路施設の被害状況調査の支援の為、富山河川国道事務所から4名が6月15日に出動し、本日(16日)7時より現地調査を開始しています。

<北陸地方整備局 緊急災害対策派遣隊災害(TEC-FORCE)について>

大規模災害から国民の生命と財産を守ることは国の基本責務であることから、被災地方公共団体における迅速な復旧・復興支援を目的として、全国の地方整備局に緊急災害対策派遣隊が設置されています。大規模災害発生時には、国土交通本省の総括的指揮の下、全国的な支援活動を実施します。

北陸地方整備局緊急災害対策派遣隊は、隊員数は約220名で、先遣班、被害調査班等を編成して被災地に派遣します。あらかじめ職員を隊員として任命する等の事前の派遣体制の整備によって、迅速な支援活動が実施出来るようにしています。